

小林史明プロフィール
1983年 4月8日生まれ
1990年 私立福山暁の星幼稚園 卒園
1996年 福山市立西小学校 卒業
2002年 私立英数学館中・高等学校 卒業
2007年 上智大学理工学部 卒業・株式会社NTTドコモ 入社
2012年 第46回衆議院選挙 初当選
2014年 第47回衆議院選挙 当選(2期)
2017年 総務大臣政務官 兼 内閣府大臣政務官 就任
第48回衆議院選挙 当選(3期)
2019年 党 青年局長 就任
2020年 党 デジタル社会推進本部 事務総長 就任
2021年 デジタル副大臣 兼 内閣府副大臣 就任
第49回衆議院選挙 当選(4期)
2022年 党 副幹事長 就任
2023年 党 新しい資本主義実行本部事務局長 就任
2024年 第50回衆議院選挙 当選(5期)・環境副大臣 就任
2025年 党 経済産業部会長 就任

比例代表も自民党へ

お問合せは小林史明選挙事務所までお気軽に!
〒721-0958 広島県福山市西新瀬町2丁目23-34
TEL:084-959-5884 FAX:084-959-5881

小林史明の政策や最新情報はこちらのQRコードから▲

安心安全な暮らし

自治体ごとの防災対策を国が主導し、大規模災害にも即座に安全確保・生活支援から復旧・復興ができる体制を作ります。上下水道の維持管理を広域化し、年間数千億円のコストを抑え、人材と防災インフラ整備に投資します。

健康予防

食・運動・コミュニティ参画など健康予防に取り組めます。これにより削減できると見込まれる一〇〇億円以上の財源を医療・看護・介護・福祉の充実につぎ将来の不安を解消します。

教育の充実

AIの進化と地域産業の人材ニーズに対応した、専門性の高い教育を高校段階から進めていきます。教育機関と企業の連携強化や、通信制などの多様な学びのサポートを充実させ、社会で即戦力として活躍できる人材育成を進めます。

外交・防衛力の強化

厳しく複雑な安全保障環境下で、国民の生命と財産、自衛隊員とその家族を守るため、装備の充実、自衛隊員の処遇改善、必要な法整備を進めます。価値観を共有する国々と連携するとともに、日本のコンテンツなどソフトパワーを活かした外交を進めます。

暮らしと経済成長の好循環

物価高騰に対応した税制見直しや暮らしの支援充実。企業の生産性向上と価格転嫁を徹底支援。規制改革・行政改革、設備投資減税や働き方改革の見直しで供給力を強化し、物価安定を目指す。地方から海外へ、国内一億人から一〇〇億人の世界市場への展開をサポートし、収益UP・手取りUP・経済成長・社会保障の安定化の好循環を実現します。

暮らしと経済成長の好循環
ともに、前へ。



自民党公認 広島6区
こばやし ふみあき
小林史明

くらし・平和・人権をぶれずに守ります

日本共産党
とお書きください

比例代表は

禁止する

真金を許さず、企業・団体献金を

気候危機打開、原発ゼロ

格差を是正する。

選択的夫婦別姓を実現し、男女賃金

格差を是正する。

憲法9条による平和外交を推進。

大軍拡、軍事費の大増額に反対。

高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

大軍拡、軍事費の大増額に反対。

憲法9条による平和外交を推進。

大軍拡、軍事費の大増額に反対。

憲法9条による平和外交を推進。

大軍拡、軍事費の大増額に反対。

憲法9条による平和外交を推進。

大軍拡、軍事費の大増額に反対。

憲法9条による平和外交を推進。

大軍拡、軍事費の大増額に反対。

憲法9条による平和外交を推進。

大軍拡、軍事費の大増額に反対。

憲法9条による平和外交を推進。

大軍拡、軍事費の大増額に反対。

憲法9条による平和外交を推進。

大軍拡、軍事費の大増額に反対。

憲法9条による平和外交を推進。

大軍拡、軍事費の大増額に反対。

憲法9条による平和外交を推進。

大軍拡、軍事費の大増額に反対。

憲法9条による平和外交を推進。

大軍拡、軍事費の大増額に反対。

憲法9条による平和外交を推進。

大軍拡、軍事費の大増額に反対。

憲法9条による平和外交を推進。

大軍拡、軍事費の大増額に反対。

憲法9条による平和外交を推進。

大軍拡、軍事費の大増額に反対。

憲法9条による平和外交を推進。



日本共産党
高木たけし

高市自民・維新政権と
正面から対決

高木たけしのお約束

①大株主・大企業応援から
国民の暮らし第一へ転換

●消費税率止め、直ちに5%
に減税。インボイス廃止。

●大幅賃上げ、中小企業への直接支援
で最低賃金を1500円以上に。

●社会保障拡充、教育費の負担軽減。
●農業を基幹産業に位置づけ、価格保
障・所得補償で食と農の安心を。

●財源は大企業と富裕層への行き過
ぎた減税・優遇を正し、軍事費を
削って確保。

②アメリカいいなりをやめ
外交で平和をつくる日本に

●トランプ政権の蛮行に抗議し、国連
憲章と国際法に基づく外交に。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日
中関係を打開する。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

プロフィール 福山市生まれ。元福山市議(6期)。現在、福山医療生協加茂支部長、PFASを考える福山連絡会代表、党東部地区常任委員



中道改革連合の公約実現のために全力を尽くします。
そのうえで、以下「はたともこの政策目標」

●人材派遣会社設立

希望者全員を正社員に。民間ではなく公社として都道府県に人材派遣公社を設立(準公務員) 地位と所得を保障して経済的な不安なく結婚できる環境を整備

●こども手当(18歳以下)

1人あたり毎月5万円 年間約12兆円 財源は、未来への投資、こども国債の発行

こどもは未来の労働者・納税者・消費者

●草刈り交付金の創設

国の直接支払いで、時給1500円程度を支給

●シニア手当(75歳以上)

年金+1人あたり毎月5万円 年間約11兆円 国・地方の一般会計・特別会計総額約330兆円のムダ削減と税収増・税外収入増で捻出可能

●中学校給食の無償化

●期限なしの
食料品消費税ゼロ

●円安に歯止めをかける

●1次産業交付金(農林水産産業)

1人あたり毎月5万円 年間約12兆円 予算の組換え・ムダ削減で捻出可能

●希望者全員に無利子奨学金

年収500万円以下は返済猶予 財源は財投債(未来への投資)

物価高対策

●社会保険料を引き下げる

●若者・低所得者への家賃補助



「中道改革連合」(略称:中道)の基本政策

生活者ファースト(国民の生活が第一)の政治の実現へ

- 行き過ぎた円安の是正と、期限なしの食料品消費税ゼロによる物価引下げ
- 医療・介護・障がい福祉・教育など、生きていく上で不可欠な公的サービスを保証するベーシック・サービスの拡充
- 食の安全を踏まえた農林水産産業支援、地域資源の活用・育成、地域医療への支援など、地域の活力と魅力の向上
- 憲法の専守防衛の範囲内における日米同盟を基軸とした抑止力・対処力の強化
- 政治とカネをめぐる問題に終止符/企業献金の受け手制度規制の強化
- 「非核三原則」を堅持し、日本の平和を守る

完全雇用の達成、労働基本権の確立、労働諸条件の改善、国民生活の向上を実現/若者・低所得者への家賃補助

プロフィール

1966年(昭和41年) 福山市生まれ
1985年 広島大学附属福山中学校・高校卒業
1992年 明治薬科大学薬学部卒業
2000年 第42回衆議院選挙岡山5区区次点
2003年 第43回衆議院選挙岡山5区区次点
2009年 戸籍名をひらがな5文字の「はたともこ」に改名
2011~2013年 参議院議員(比例区/繰り上げ当選)
2021年 第49回衆議院選挙岡山5区区次点
2022年 第26回参議院選挙比例区(立憲民主党13位/7位まで当選)
2024年 第50回衆議院選挙岡山3区区次点

生活者ファースト
日本の平和を守る
【国民の生活が第二】
【非核三原則を堅持】

薬剤師
ケアマネジャー
元参議院議員

資格・役職

薬剤師・ケアマネジャー
株式会社はた薬局顧問
上級救命・応急手当普及員
明治薬科大学評議員



はたともこ
中道改革連合



投票にコ〜イ!
めいすいくん

投票日 2月8日(日)

投票用紙は

小選挙区選出議員……………水色

比例代表選出議員……………ピンク色

最高裁判所裁判官国民審査……………うぐいす色
です。